



大自在

国慶節(建国記念日)を迎えた中国では7日間の大型連休が始まった。期間中、延べ560万人が海外旅行に出掛けるとの推計もあり、東京や大阪が人気の渡航先に挙がっている。きのう、その一団が県内を訪れた▼清水港に寄港した大型客船の中国人観光客はその数約2千人。大型店などは中国語の通訳アルバイトも配置し、「爆買い」を手ぐすね引いて待っていたに違いない。ただ、本紙によれば、店側の受けた印象の一つに、想定とは異なる中国人客の姿があったという▼それは一つの商品を吟味し、高額なブランドものより家庭用品などを選ぶ意外な買い物だったそうだ。楽しみながら買い物をする人も徐々に増えているのだろう▼爆買いという常識を離れた消費行動が長続きするとは思えない。昨年のサッカーW杯ブラジル大会で試合後、競技場で見みを捨てる日本人サポーターが話題となり、日本人のマナーをたたえる声がブラジル国内に広がったことを思い出す▼バス停、飲食店などで整然と順番を待つ日本人のマナーや、落とした財布が戻ってくることに驚嘆する外国人の話聞いたことがある。そして豊富な食材と多彩な和食、美しい四季の自然。そういう日本の良さを肌で感じる訪日客も増えていよう▼非日常をほんの少し楽しむのが旅でもあろう。大気汚染でかすむ街並みに、目立つのはマスク姿の市民。反腐敗運動という名の権力闘争渦巻く息苦しい社会。そんな日常から見れば、日本でのひとときはとびきりの非日常に映るのではないか。日本の魅力は爆買いだけではない。

2015.10.3

2015年10月3日 朝刊

①「爆買い」とは、どんな買い方でしょうか。

[]

②清水港に寄港した中国人観光客はどんな買い方をしましたか。

[]

③「大自在」に日本の良さや魅力を3つ書きましょう。

[]

年 組 名前